

6/16~

田中雅美写真展 オーロラの旅へ  
(博物館)

天体の神秘に魅せられる



カナダのイエローナイフを中心に、20年以上にわたりオーロラを撮り続けている市内在住の自然写真家、田中雅美氏によるオーロラの写真展を開催中です。この展覧会は「オーロラの四季」をテーマに、田中氏が今までカメラに収めた250万点の写真の中から、厳選した64点を展示。樹氷の上を雄大に舞うオーロラや、雪解けした夏の湖の水鏡に映し出されるオーロラなど、季節ごとに移り変わるオーロラの姿をご覧いただけます。中には数年をかけて撮影した渾身の一枚も。来館者は「本物のオーロラを一度はこの目で見てみたいですね」と語り、幻想的な写真に目を奪われていました。  
(15ページに関連情報あり)

ひとまち写真館

6/中旬

アジサイ  
(中原公園)

華やかな梅雨の風物詩



雨模様が続く、梅雨の時期ならではの花が、今年も見ごろを迎えました。青・紫・白・桃色など、色とりどりのアジサイの花は、雨露で鮮やかさを増して公園に咲き並び、通行人や訪れる人たちの目を楽しませていました。  
(市民カメラマン・北方修人さん)

6/中旬

しょうぶ  
花菖蒲  
(智光山公園)

菖蒲田に「涼」を求めて



紫色の「舞扇」や桃色の「桃源」など、約150種類の花菖蒲が競い合うように開花しました。品種によって開花時期が異なるため、智光山公園では、菖蒲田を早咲きと遅咲きとに分け、花を長期間楽しめるようにしているそうです。  
(市民カメラマン・永井修二さん)

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

いっさいいっさい 自治会

現在は新型コロナウイルス感染症の影響で、人が集まってしまう活動はできませんが、これからも住民のみんなが住みやすい地域づくりを目指していきます。

私たちが自治会は、堀兼地区の北側に位置し、現在約107世帯が加入しています。地区の中央には久保川が流れ、その周囲に畑が広がっています。畑が多いため、以前は住民の多くを農業従事者が占める地区でしたが、最近は新しい住宅が建ち並び、多様な職業の方が生活しています。また、若い世代の自治会員が増えたことで、自治会活動が活発になってきました。年間を通してさまざまな自治会活動を行っています。その中で、最も多くの会員が参加するのが、7月の久保川と道路側溝のクリーン活動です。近隣3つの自治会が協力して行うこの活動は、地域にとって大事な取り組みの一つ。また、夏には青新、青中、青丸、青下、つつじ苑の5つの自治会が協力して、氷川神社の夏祭りを行います。子どもから大人まで幅広い年代の方が参加し、自治会の垣根を越えて交流を深めています。



青新自治会(堀兼地区)



広報さやま読者の声

もぐもぐSayamaの料理は栄養のバランスも良く、簡単なのでよく作っています。感謝です。  
HTさん(入間川)

投稿募集!

皆さんが撮った写真や、広報さやまへのご意見を募集しています。  
●応募方法  
氏名(ペンネーム可)、振り仮名、性別、年齢、コメント、電話番号を記入し、電子メールで写真データ(1MBまで)を広報課までお送りください。



コロナなんかには負けないぞ!



元気いっぱい!  
小林司くん・光くん(入間川)



収穫が楽しみ!



家族そろって枝豆の種まき!  
MMさん(上赤坂)